



■「水砕スラグ製造設備」とは

「水砕スラグ製造設備（ラサ・システム）※」は、1967年に製鉄メーカーと共同で開発した当社が保有する独自の技術を用いた設備です。

製鉄所の高炉で銑鉄を製造する際に、副産物として「溶融スラグ」が発生します。（1万トンの銑鉄を生産する際に約3千トンの「溶融スラグ」（摂氏1450度）が発生します。）「溶融スラグ」に圧力水を噴射させて急速冷却・粉碎し、粒状（砂状）の「水砕スラグ」を連続的に回収・製品化するシステムが「水砕スラグ製造設備」です。

かつては廃棄物として処分されていた「溶融スラグ」が、「水砕スラグ」となることで、主にセメントやコンクリートの原材料として再利用されるようになり、「水砕スラグ製造設備」は製鉄所には不可欠の設備となっております。

このような「溶融スラグ」のリサイクル技術を保有している企業は世界的にも限られており、当社は基本計画の作成、プラントの設計から運転技術のサポートまで一貫したサービスを提供しております。

※「水砕スラグ製造設備（ラサ・システム）」の詳細につきましては、当社ホームページをご参照いたします。

URL: <http://www.rasaco.co.jp/products/environment/01/index.html>

■お問い合わせ

ラサ商事株式会社 経営企画室

電話：03-3668-8232

または、当社ホームページ (<http://www.rasaco.co.jp/>) の「お問い合わせ」をクリックしてください。

以上